

2026年度

KICC 地域日本語教育人材育成研修

多文化共生を目指す上で、地域日本語教育の役割はますます重要になっています。
初めての方も活動中の方も、立場を越えてともに考え、学び合う場にぜひご参加ください。

受講費：無料 対象：地域日本語教育に興味・関心をお持ちの方
定員：各回先着60名

6/20 (土) ▶ 「多文化共生を進めるために私たちにできること」

13:30 ~ 16:30

神戸国際会館
セミナーハウス 8階

- ・外国人受け入れの状況
- ・多文化共生のこれまでとこれから

土井 佳彦氏 (NPO法人多文化共生リソースセンター東海代表理事)

7/18 (土) ▶ 「地域日本語教育における学びの在り方①」

13:30 ~ 16:30

神戸市立中央区
文化センター11階

- ・地域日本語教室ってどんなところ？
- ・外国人とのコミュニケーションについて考えよう

榎原 智子氏 (日本語教育支援グループことのは)

7/25 (土) ▶ 「地域日本語教育における学びの在り方②」

13:30 ~ 16:30

神戸国際会館
セミナーハウス 8階

- ・「生活者としての外国人」に必要な日本語とは
- ・対話型活動で学習者の話す力を伸ばそう

澤田 幸子氏 (合同会社おおぞら日本語サポート副代表)

9/12 (土) ▶ 「地域日本語教育における学びの在り方③」

13:30 ~ 16:30

神戸国際会館
セミナーハウス 9階

- ・学習者も支援者もワクワクする日本語支援を目指して
- ・教材紹介『はじめよう！人とつながる生活の日本語』

嶋田 和子氏 (一般財団法人 アクラス日本語教育研究所代表理事)

下記QRコードまたはKICCのHP掲載の申し込みフォームからお申し込みください。

※ 1回だけの参加もOKです。定員になり次第締切ります。

6/20



5/18募集開始

7/18 7/25



6/15募集開始

9/12



8/12募集開始

主催：公益財団法人 神戸国際コミュニティセンター
<https://www.kicc.jp/ja> TEL:078-742-8708

講師紹介

6/20 (土)

土井 佳彦氏

(NPO法人多文化共生リソースセンター東海代表理事)



1979年、広島生まれ。大学で日本語教育を学び、卒業後、留学生や技術研修生を対象とした日本語教育に従事。同時に、地域日本語教室にもボランティアとして参加。2008年、東海地域における多文化共生分野の中間支援NPOとして「多文化共生リソースセンター東海」の立ち上げに参画し、翌年の法人格取得とともに代表理事に就任。また、2009年にNPO法人多文化共生マネージャー全国協議会の理事に就任し、2018年より代表理事を務める。

7/18 (土)

榎原 智子氏

(日本語教育支援グループ「ことのは」)



登録日本語教員。吹田市国際交流協会地域日本語教育コーディネーター。吹田を中心に、多様なスタイルの地域日本語教室において、自己表現活動や日本語交流活動をベースに活動を進める。教師養成、ボランティア研修・支援、教材作成等に日々関わっている。ダイレクト（中学校に所属せずに高校受験を目指す子ども）支援にも力を入れる。オンライン日本語おしゃべり会主宰。保護犬と暮らす。

7/25 (土)

澤田 幸子氏

(合同会社おおぞら日本語サポート副代表)



大阪市地域識字・日本語教育コーディネーター。日本語教師歴35年余り。留学生や技術研修生、ビジネスパーソンなどの日本語教育に従事。日本語教師の育成や外国人雇用企業へのコンサルティングなどにも力を入れている。また、長年、地域日本語教育に取り組み、日本語ボランティア講座の講師も数多く務めている。「みんなの日本語初級」「同 中級」の執筆に加わり、共著には「日本語おしゃべりのたね」「日本語読み書きのたね」などがある。

9/12 (土)

嶋田 和子氏

(一般財団法人アクラス日本語教育研究所代表理事)



杉並区地域日本語教育総括コーディネーター。40年にわたりさまざまな日本語教育に関わり、現在は日本語教育機関における教師教育、国際交流協会や地域日本語教室などの人材育成に携わる。また、教材開発に力を注ぎ、「できる日本語」シリーズ（アルク・凡人社）、『人とつながる介護の日本語』（アルク）、『はじめよう！人とつながる生活の日本語』（アルク）など多数。趣味は人つなぎと俳句。

【会場】 神戸国際会館セミナーハウス 8階・9階（神戸市中央区御幸通8-1-6）
神戸市立中央区文化センター11階（神戸市中央区東町115番地）



文部科学省 令和8年度「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用